

平成30年7月9日(月) 10:00~11:30
消費者生活センター 2階 大集会室

一次 第一

1 開会

2 挨拶

3 議事

- (1) 検討部会のスケジュールの確認
- (2) 第1回検討部会の主な意見
- (3) 初動期整備における東口駅前広場コンセプト検討の流れ
- (4) 東口駅前広場デザイン検討スペースの確認
- (5) 東口駅前広場のキーワード出し

4 閉会

■配布資料

- ・東口駅前広場検討部会スケジュールと会議内容(案) 【資料1】
- ・第1回東口駅前広場検討部会での主な意見 【資料2】
- ・初動期整備における東口駅前広場コンセプト検討の流れ 【資料3】
- ・蒲田駅周辺再編プロジェクトにおける東口駅前広場の初動期整備概要 【資料4-1】
- ・東口駅前広場デザイン検討スペース図 【資料4-2】
- ・交通島(計画)の拡大図 【資料4-3】
- ・東口駅前広場東西比較図 【資料4-4】
- ・東口駅前広場の現状把握 【参考資料1】
- ・東口駅前広場周辺の特徴(主要施設) 【参考資料2-1】
- ・東口駅前広場周辺の特徴(広域) 【参考資料2-2】
- ・駅前広場の事例 【参考資料3】
- ・構成員名簿、座席図

		開催時期	会議内容	討議項目
平成 29年度	第1回	2017/12/11	<ul style="list-style-type: none"> ・ 検討部会の位置付け ・ 検討範囲 ・ 上位計画・関連計画の整理 	
	第2回	2018/07/09	<ul style="list-style-type: none"> ・ 検討部会のスケジュール等の確認 ・ 東口駅前広場デザイン検討スペースの確認 ・ 東口駅前広場キーワード出し 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 駅前広場コンセプト検討のためのキーワード出し
平成 30年度	第3回	2018/08/末 (29,30,31の中から調整) (午前)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 第2回検討部会の主な意見 ・ 駅前広場コンセプト案の説明 ・ 施設配置方針の説明 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 駅前広場コンセプト ・ 施設配置 (樹木、オブジェ、喫煙所等)
	第4回	2018/10/31 (午前)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 第3回検討部会の主な意見 ・ 色彩計画方針に関する説明 ・ 整備計画イメージ図の説明 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 各施設のデザイン方針
	第5回	2018/12/17 (午前)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 第4回検討部会の主な意見 ・ デザイン基本プラン(たたき台) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ デザイン基本プランの項目、内容の確認
	第6回	2019/02/13 (午前)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 第5回検討部会の主な意見 ・ デザイン基本プラン(素案) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ デザイン基本プラン(素案)の確認

※第3回～第6回の会議内容・討議項目は、検討部会の進捗状況により変更の可能性があります。

第1回 東口駅前広場 検討部会(2017.12.10)での主な意見

資料2

大分類	小分類	主な意見	会議での回答及び検討状況
整備の方向性	回遊性	駅前広場だけでなく、駅とまちのつながりを考慮したコンセプトが必要と考える。	駅前広場とまち、区役所、各商店街、上位計画等との関係や影響範囲を含めて検討していく。 【参考資料1、2、3】
コンセプト	イベントスペース	十分なイベントスペースが欲しい。	次回以降の検討部会で検討する。 【資料3】
	森のような空間	森のような空間をイメージして整備したらどうか。	植栽の配置や規模については、駅前広場の利用状況の中で検討する。
景観	現代風デザイン	現代風のデザインにすることを検討して欲しい。	次回以降の検討部会で検討する。
	地下自転車 駐車場出入口	駐車場の出入口が景観への影響を気になる方がいるので、景観に配慮した計画にして欲しい。	出入口の工作物は景観等に配慮した計画とします。
工作物等	オブジェ	モヤイ像、翼は残して欲しい。母子像、躍進工業蒲田についても思い入れ、いわれがあるので配慮して欲しい。 上昇気流については、再設置が難しければ、写真等で残すことを検討して欲しい。	次回以降の検討部会で駅前広場内に設置可能かを検討する。
	電話ボックス	ユニバーサルデザイン対応のものにして欲しい。	次回以降の検討部会で検討する。
	緑化	NHK連続テレビ小説「梅ちゃん先生」の放映に際して植えられた梅の木を残して欲しい。	残す方向で検討する。日当たりも配慮する。
	喫煙所	ビル解体の跡地空間に喫煙所を設けられないのか？	拡張する空間は駅前の歩行者空間となるため、次回以降の検討部会で検討する。 【資料4-2】

■ 初動期整備における東口駅前広場コンセプト検討の流れ

資料3

上位計画・関連計画に示されている内容と、東口駅前広場検討部会で提示されるキーワードを考慮して、東口駅前広場コンセプト案を作成します。

上位計画・関連計画の整理(前回資料の振り返り)

- 利用 充実した駅前広場(イベントスペース等)として利用できる空間づくりを目指しています。
- 景観 大田区を代表する地区としての景観づくりや、地域の景観資源であるアーケード等を活かした景観づくり等を目指しています。
- 緑化 緑による憩いの場として整備することを目指しています。
- 交通 ユニバーサルデザインの推進や快適な歩行者空間の整備を目指しています。
- その他 分かりやすいサイン整備を目指しています。

東口駅前広場のキーワード

整備方針となるキーワード(例)

- | | | |
|------------|--------------|---------|
| にぎわいやまちの魅力 | 環境にやさしい | 防災力を高める |
| 安心・安全 | バリアフリー | 国際化 |
| ゆとりやうるおい | 歩きやすく、利用しやすい | |

キーワード1: ゆとりやにぎわいのある駅前広場
(おおた都市づくりビジョンより)



大岡山駅

キーワード2: 暖かみ、明るさ、落ち着き、風格、広場的
(蒲田駅西口駅前広場 初動期整備デザイン基本計画より)



蒲田駅西口

キーワード3: 歩行者空間、回遊性、イベント
(港区情報より)



新橋駅西口

キーワード4: 水と緑を活用した「うるおい」
多様な人々との「ふれあい」
地元商店会や各市民団体によるまちの活性化「にぎわい」
(武蔵野市HPより)



武蔵境駅北口

東口駅前広場コンセプト案の作成

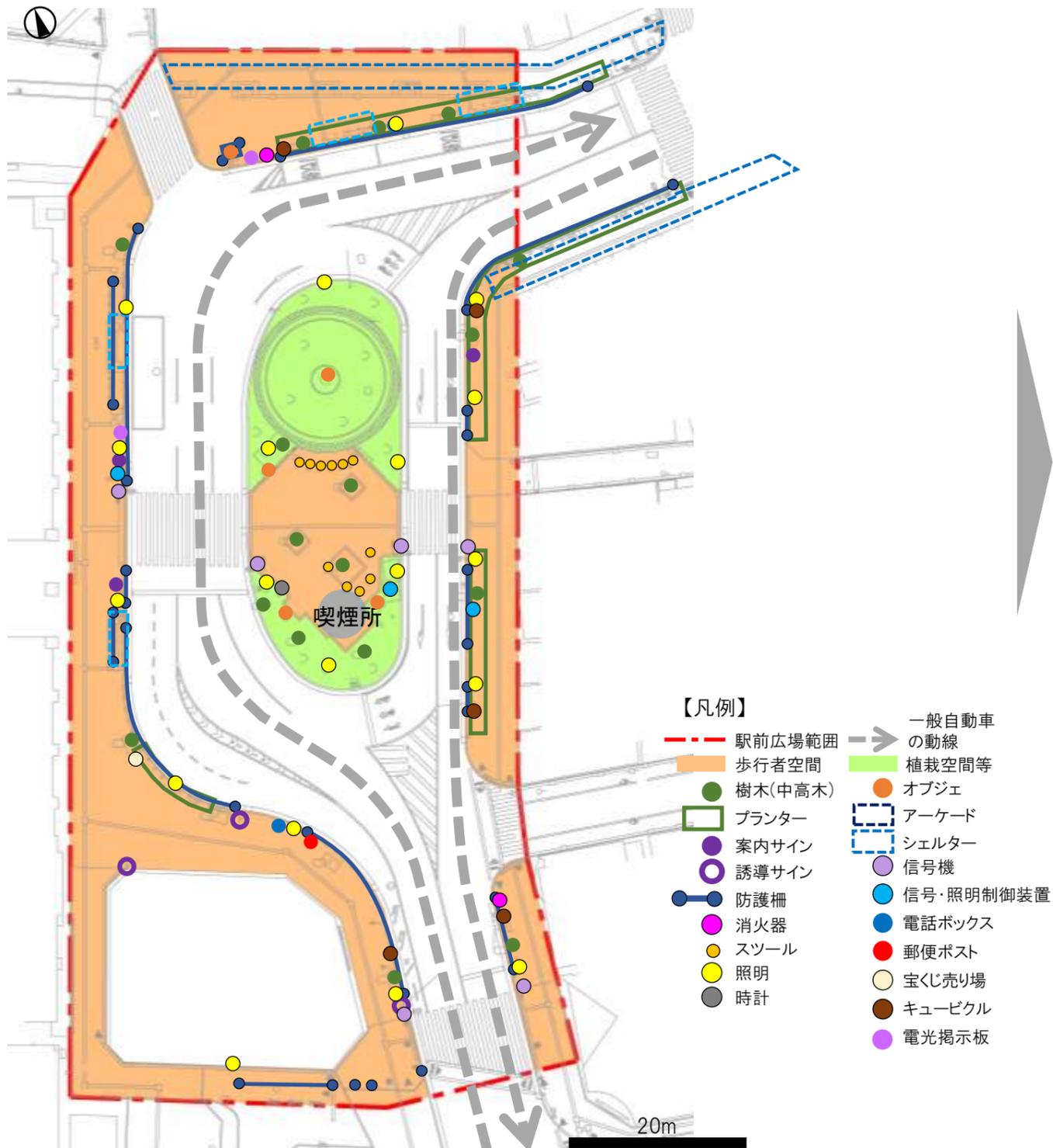
蒲田駅周辺再編プロジェクトにおける東口駅前広場の初動期整備概要

これまで検討されてきた東口駅前広場初動期の駅前広場レイアウト案を以下に示します。本検討部会では、以下に示す駅前広場レイアウト案を基に議論を進めていきます。

現況

現在、駅前広場範囲内に設置されている施設を整理しました。

再整備に際して、現在設置されている施設の再配置や、再設置の是非を検討する必要があります。



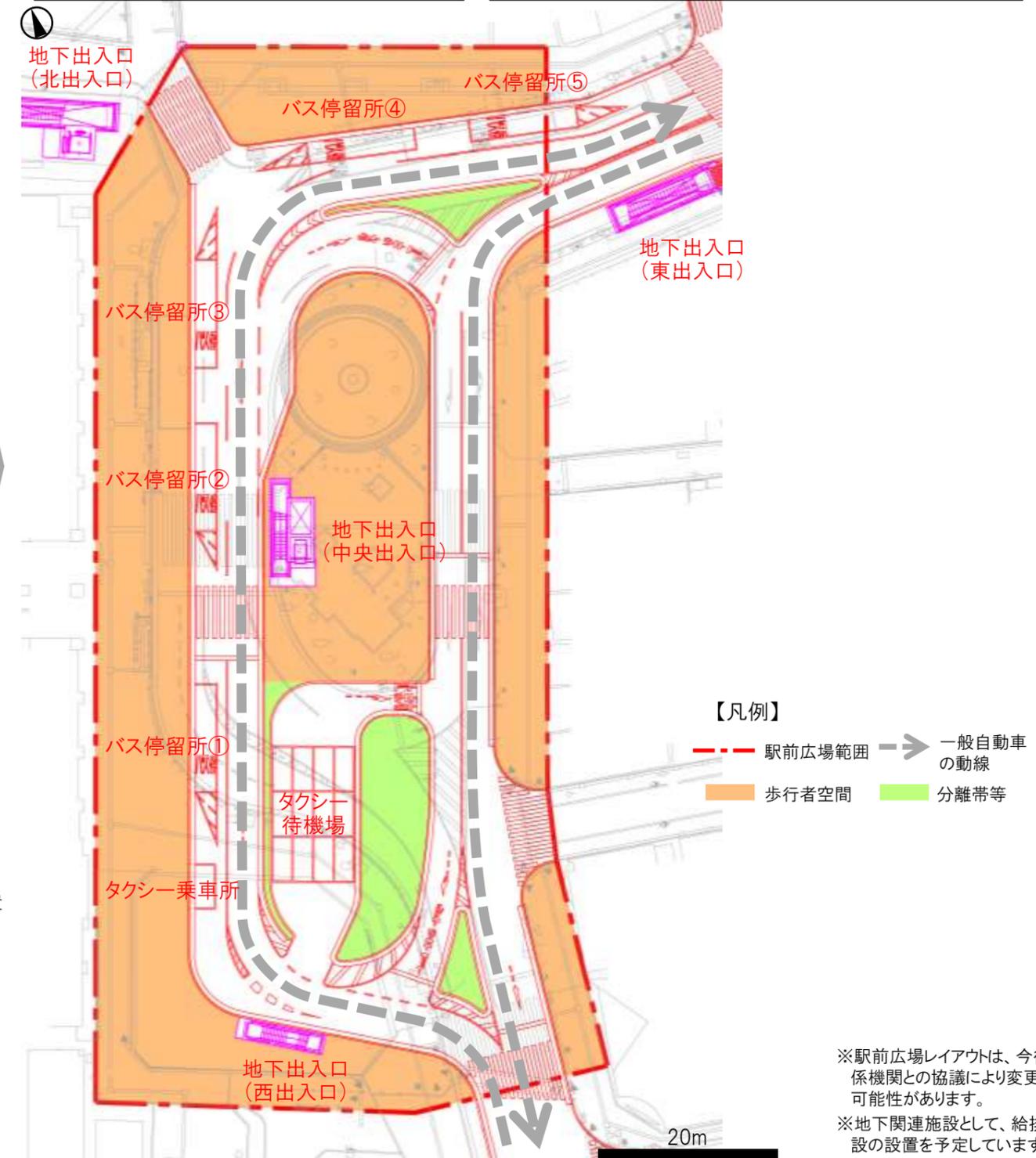
駅前広場レイアウト案

初動期整備の目標：歩行者環境の改善を重視した整備

主な整備内容

- 駅ビル側歩道の拡幅
- 駅とまちを結ぶ歩行者動線の確保
- 公共交通施設(バス・タクシー)の再配置

- 歩道幅員や公共交通施設の位置が変更となる。
- 地下自転車駐車場の整備に伴い、出入口が駅前広場内に設置される。



※駅前広場レイアウトは、今後の関係機関との協議により変更となる可能性があります。
 ※地下関連施設として、給排気施設の設置を予定しています。

東口駅前広場デザイン検討スペース図

資料4-2

地下埋設物や歩行者動線、交通への影響等を考慮すると、樹木やオブジェ等を設置できる空間は限られます。下図に現段階で前記施設が設置可能な範囲を整理しました。



視点Aからの鳥瞰図

広場での活動例と
必要な目安面積

キッチンカー
車両のみ: 約5.5~10㎡
(1.5m×3.5m~1.9m×5.0m)



テント
テントのみ: 約6~18㎡
(2.4m×2.4m~3.0m×6.0m)

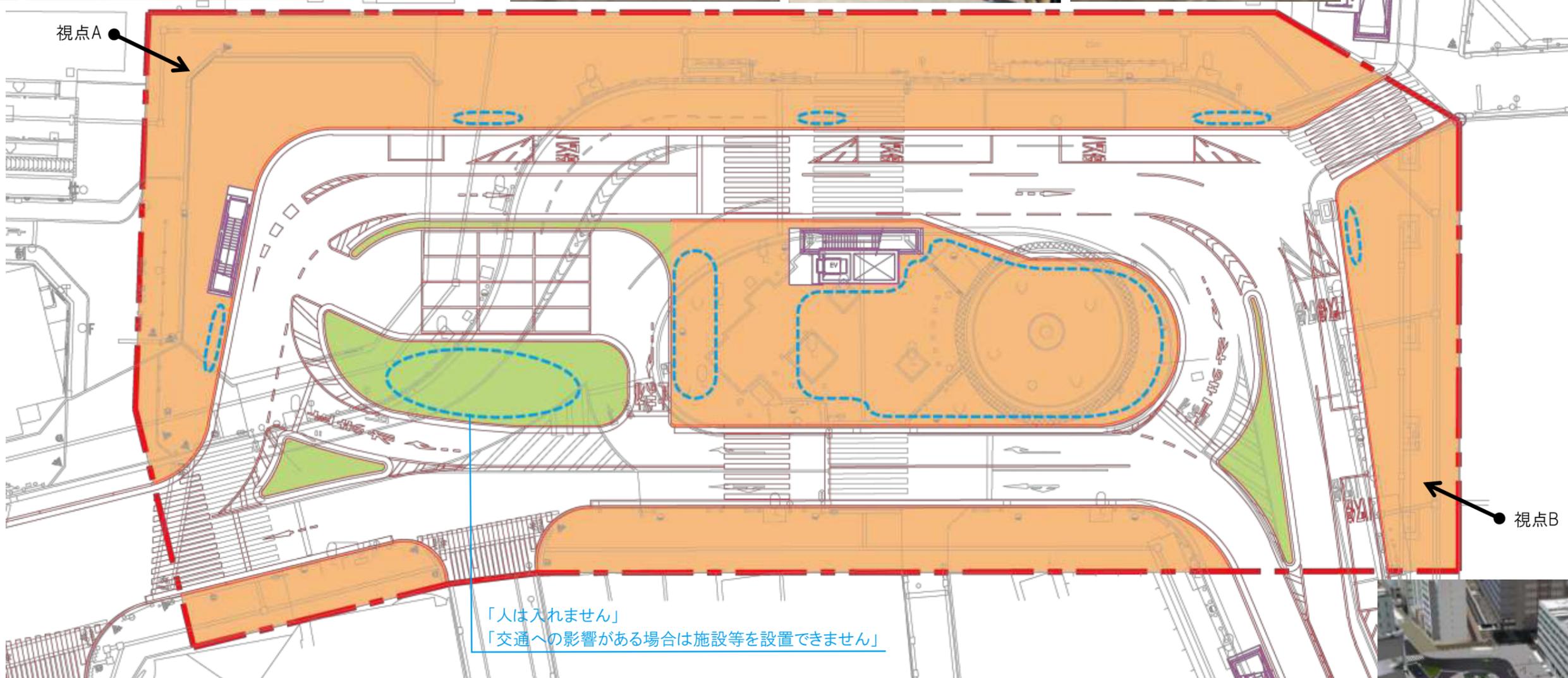


ミニコンサート
ステージ: 15~30㎡
観客席(50人): 約80~100㎡



喫煙所

喫煙所を設置した場合の必要面積
現在の喫煙所利用者数: 常時およそ15名
必要面積: $3.3 + 1.65 \times (15 - 1)$
= 26.4 ≒ 30㎡
(出典: 日本たばこ産業株式会社HPより)
※喫煙所については、今後の受動喫煙防止条例等の動向をみて検討を行います。



視点B



- 【凡例】
- 駅前広場区域
 - 歩行者空間
 - 樹木やオブジェ、喫煙所等の設置が検討可能な範囲
(地下埋設物や歩行者通行空間、自動車への交通の影響等を考慮して設定)



※施設デザインについては、今後、検討部会の中で検討を行います。
※設置する施設の位置や数は、今後の関係者協議や設計を行う中で、変更が生じる可能性があります。

交通島(計画)の拡大図

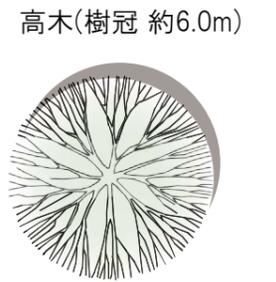
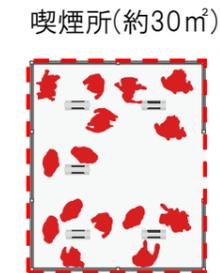
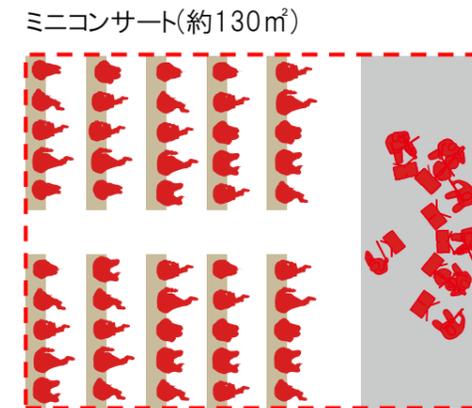
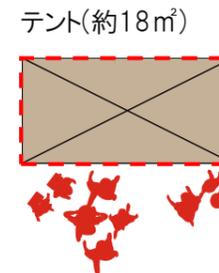
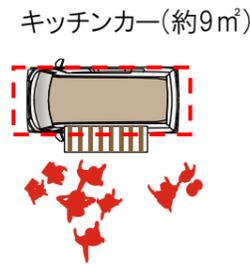
特徴

駅ビル利用者や鉄道利用者、バス利用者、商店街利用者、アロマスクエア・アプリコ利用者等の往来が想定される。まとまったオープンエリアが確保できる。

施設配置の方針

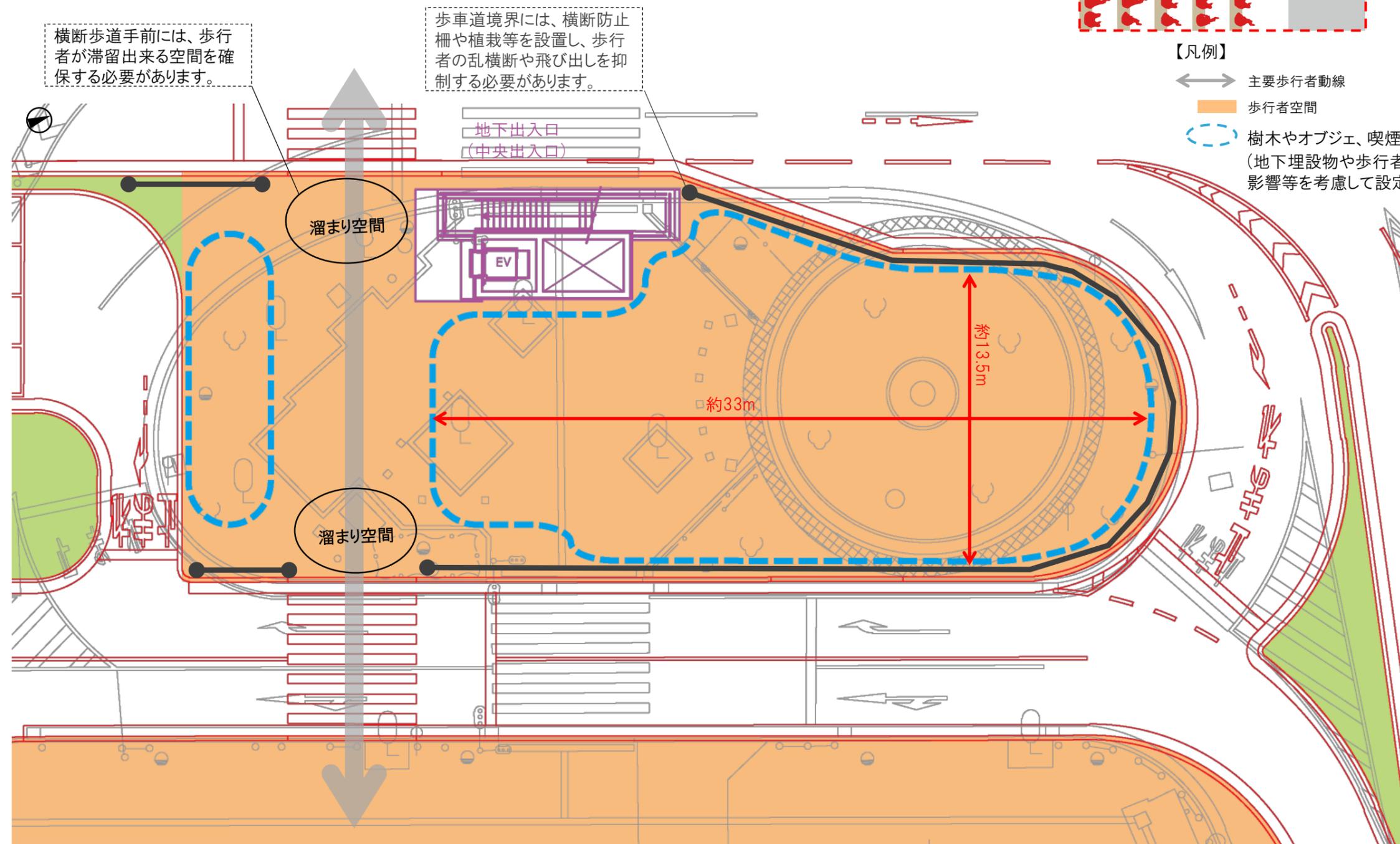
通行機能や滞留機能、イベント利用を考慮した施設計画

広場での活動例と必要な目安面積



【凡例】

- 主要歩行者動線
- 歩行者空間
- 樹木やオブジェ、喫煙所等の設置が検討可能な範囲 (地下埋設物や歩行者通行空間、自動車への交通の影響等を考慮して設定)



S=1:200(A3)

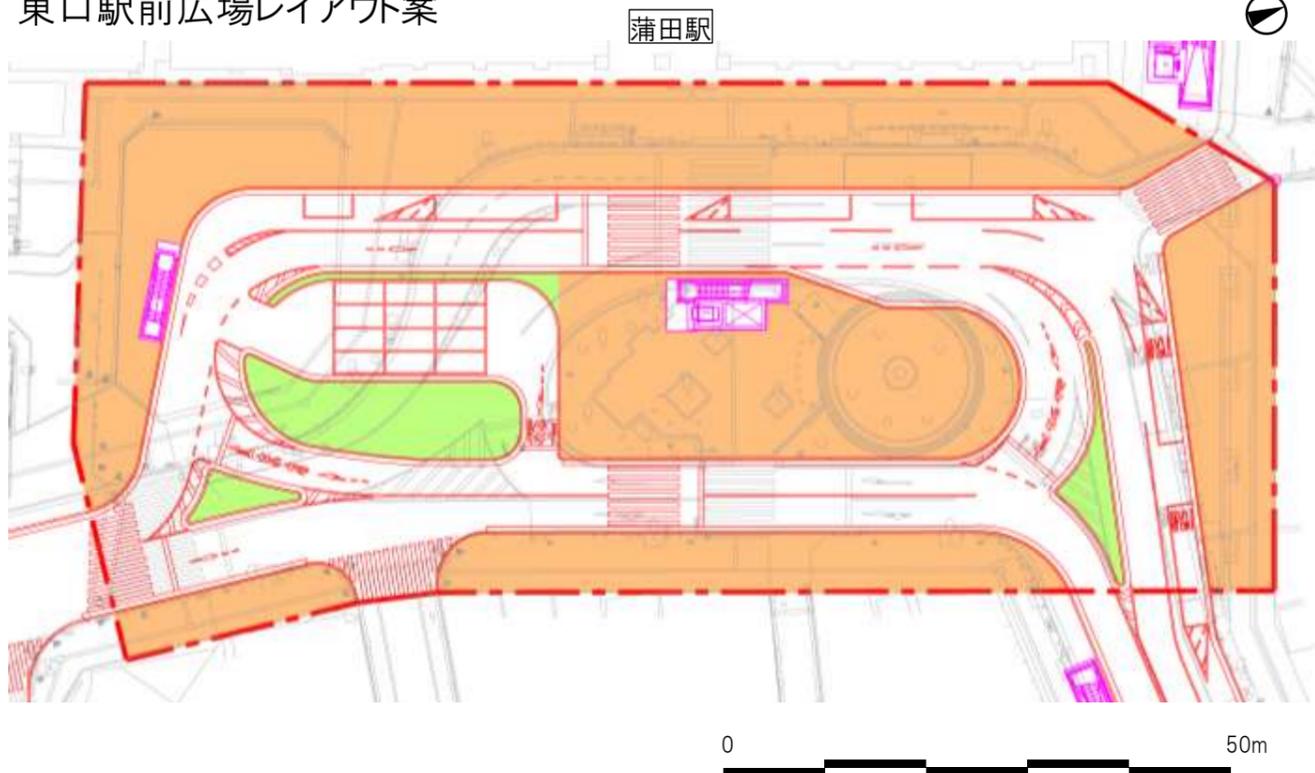


※施設デザインについては、今後、検討部会の中で検討を行います。
 ※設置する施設の位置や数は、今後の関係者協議や設計を行う中で、変更が生じる可能性があります。

駅前広場東西比較図

資料4-4

東口駅前広場レイアウト案



西口駅前広場(現況)



【参考】
 およそ30年前に現在の東口駅前広場を整備した際のコンセプト
 「個性的、象徴的な空間、明るく整然とした秩序感、力強さ」
 出典「ほっとかまた5号」

【参考】
 西口駅前のイメージ
 「クオリティの高い街・蒲田」
 西口駅前広場のコンセプト
 「駅とまちのにぎわいを紡ぐ、人と環境にやさしい駅前広場」
 西口駅前広場キーワード
 蒲田西口では、「暖かみ」「明るさ」「落ち着き・風格」「広場的」の4つをキーワードにして各施設のデザイン・製品選定を行いました。

東口駅前広場全体として、何を大切にしたいか、どんな利用をしたいかを挙げて下さい。

東口駅前広場の現況把握

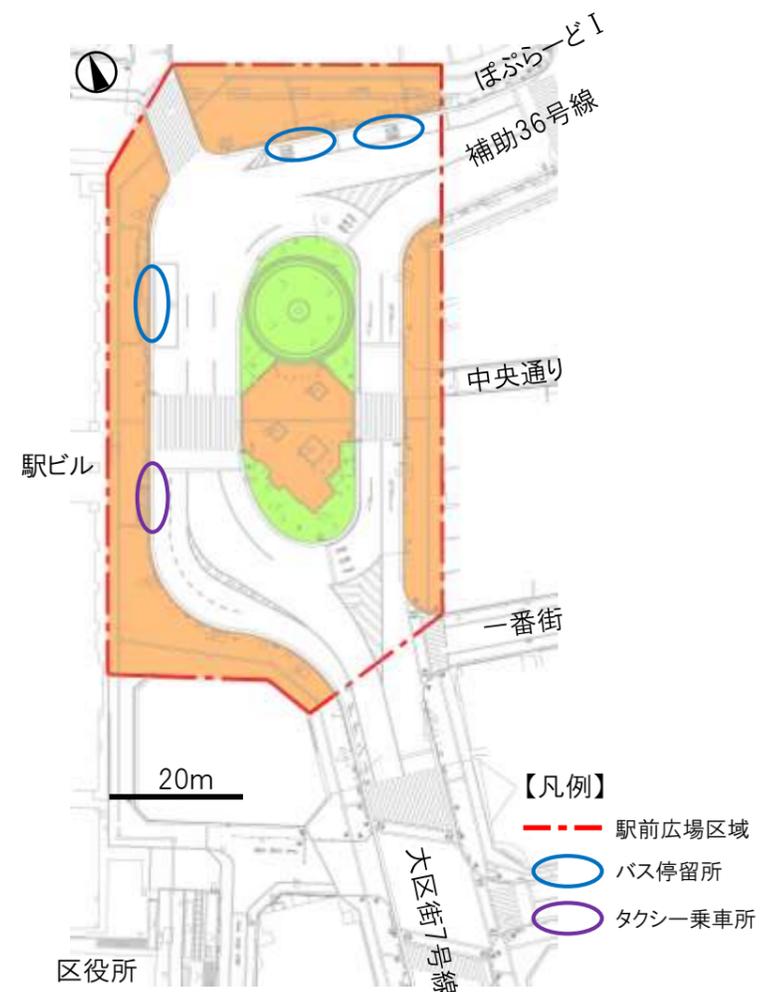
駅前広場の現況について整理し、再整備に合わせて考慮すべき点などを把握します。

1) 東口駅前広場の概要

- 面積：約4,450㎡(都市計画決定面積)
(出典：平成25年度 蒲田駅周辺再編プロジェクト策定業務 報告書)
- 駅前広場中央部に交通島が位置しており、約1,760㎡の歩行者空間が確保されている。(面積は現況図より計測)
- 1日(7時～22時)に駅前広場とまちを往来する歩行者数は約15万人/日である。(出典：第4回蒲田都市づくり推進会議 配布資料)

2) 公共交通(鉄道、バス、タクシー)

- 鉄道
JR東日本(京浜東北線)が乗り入れる。
駅舎・駅ビルを出入りする歩行者数は1日(7時～22時)で約8.2万人である。(出典：平成24年度 蒲田駅周辺交通量調査 報告書)
- バス
京急バスの乗車所が駅前広場と補助36号線にかけて6箇所、降車所が補助36号線に2箇所設置されている。
1日(7時～22時)のバス利用者数
乗車人数：約7,800人、降車人数：約440人
(出典：第4回蒲田都市づくり推進会議 配布資料)
- タクシー
乗車所と待機ますが10区画と、タクシー停車帯が設置されている。



3) 駅ビル・駅周辺街区



5-16、5-17、5-18街区方面
スカイラインが揃っていない、個々の建物や屋外広告物が主張しているため、複雑な景観を呈している。



駅ビル方面
規模の大きな建物が位置している、屋外広告物が少ないため、比較的落ち着いた景観を呈している。

4) 歩行者空間



駅ビル前の歩車道境界部
駅ビルと車道部の高低差が大きく、歩車道境界部で段差が生じている。バス・タクシー乗降所にて、スロープを設置している。

舗装
モジュールの小さい舗装材が用いられている。複数の舗装パターンが組み合わさっており、複雑な印象を受ける。

5) 植栽



交通島
比較的成育の進んだ高木が多く、駅前広場のランドマークとなっている。ソメイヨシノが歩行者動線上に位置している、梅が高木の影に隠れるなど、植栽配置の再考が必要な箇所が見受けられる。



歩道部
多くの樹木が植栽されている。成育状況の芳しくない樹木が何本か見受けられる。プランターについては、NPO団体が管理を行っている。

6) サイン、照明、オブジェ等



サイン
歩道に多くの道路附属物が設置されているため、サインが認識しにくい。統一性を感じにくいサインが混在している。



照明
デザインの異なる照明が混在している。



オブジェ
5体のオブジェが設置されている。

7) イベント利用

交通島と歩道を利用して、年に数回イベントが開かれている。

平成29年度の利用状況

- 4月 ライブ
- 8月 祭り
- 10月 ライブ
- 12月 コンサート



イベント利用時の状況

東口駅前広場周辺の特徴(主要施設)

駅前広場周辺の現況について整理し、再整備に合わせて考慮すべき点などを把握します。

1) 駅周辺の商店街

駅前広場に複数の商店街(ぼぶらード I、中央通り、一番街)が連続していることから、多くの買い物客が駅前広場を利用している。



ぼぶらード I



中央通り



一番街

2) 大田区役所・蒲田駅前図書館など

区役所や蒲田駅前図書館が近くに位置することから区民や就労者などが駅前広場内を利用しています。



区役所



蒲田駅前図書館

3) アロマスクエア・アプリコ

旧松竹蒲田撮影所跡・旧高砂香料工場跡に建てられた施設であるアロマスクエアとアプリコは、平日休日を問わず多くの利用者が見受けられる。



アロマスクエア



アプリコ

4) さかさ川通り

さかさ川通り-おいしい道計画-が国家戦略道路占用事業の認定を受け、公道を利用したイベントが開かれています。



イベント時の写真

5) 道路(大区街7号線、補助36号線)

大区街7号線

計画幅員: 22m

都市計画道路として整備された駅前広場と環八通りを繋ぐ地区幹線道路。

補助36号線

計画幅員: 25m

都市計画道路として整備された駅前広場と第一京浜を繋ぐ地区幹線道路。

沿道にぼぶらード I が位置している。

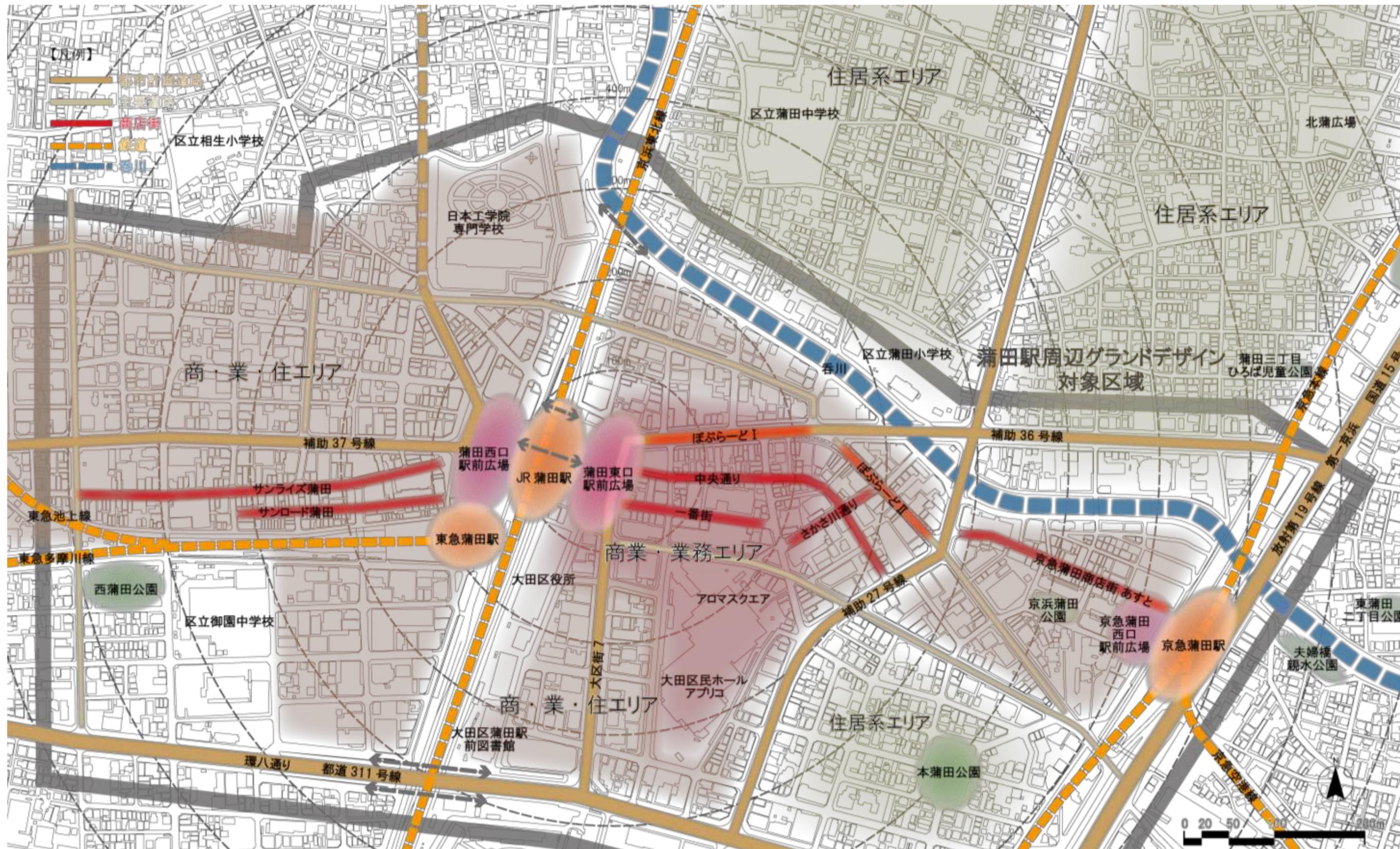


大区街7号線

東口駅前広場周辺の特徴(広域)

参考資料2-2

東口駅前広場と周辺地域との関係を下図に示します。



駅前広場の事例

JR高田馬場駅 早稲田口

所在:東京都 新宿区

整備状況:整備済み(平成30年7月現在、広場計画中)

- 特徴
- 東口駅前広場と同様に、交通島が駅ビルへ向かうための主要な歩行者動線となっている。
 - まとまったオープンエリアが設けられており、イベント等が開かれている。
 - 交通島内にエレベーターやオブジェ、喫煙所、時計塔、植栽等が設置されている。



JR武蔵境駅 南口

所在:東京都 武蔵野市

整備状況:平成30年7月現在、一部工事中

- 特徴
- 成育の進んだ大樹が数本植栽されており、駅前広場のランドマークとなっている。
 - 木陰に休憩施設が配置されており、待ち合わせや乗り継ぎ時を快適にしてくれる。

